

# 令和4年度 地域の元気応援事業 ふいかえり報告書



松阪市 企画振興部 地域づくり連携課

令和5年6月

はじめに

## 1. 地域の元気応援事業について

地域の元気応援事業は、住民自治協議会やNPO等の市民活動団体による地域の特性を生かした魅力ある活動を応援する事業です。下記2部門で募集・審査を行い、優れた事業提案に対して活動資金を交付します。

## 2. 部門紹介（令和4年度地域の元気応援事業 募集要項の内容）

### （A）地域力アップ部門

対象団体	住民自治協議会
部門の概要	単独の住民自治協議会または複数の住民自治協議会が共同で行う事業を対象に、地域計画等に基づき、地域の個性を生かし、地域が一体となって地域の課題解決に取り組んでもらうことを目的とした部門。
支援額	上限20万円（活動交付金に加算）※地域づくりスポンサー賞で加算あり

※地域づくりスポンサー賞とは？

企業が地域社会の発展に賛助いただくことを趣旨として、住民自治協議会が行う活動を応援する賞です。（A）部門の事業提案の内、付加価値のある優れた事業提案に対して賞が授与されます。賞を受けると、20万円を上限に交付金へ加算され、更なる事業の発展に活用することができます。

### （B）市民活動サポート部門

対象団体	松阪市内の地域づくりに寄与する、NPO等の市民活動団体（※）
部門の概要	NPO等の市民活動団体がもつ多様なアイデアやスキルを生かした事業を実施することで、地域の活性化に役立ててもらうことを目的とした部門。
募集コース 及び支援額	①地域活性コース：NPO等の市民活動団体が行う事業のコース 支援額：上限10万円（事業費の10分の9まで） ②地域連携コース：NPO等の市民活動団体が、住民自治協議会と連携したり 住民自治協議会を支援したりして行う事業のコース ☆応募の際、関係する住民自治協議会の推薦が必要 支援額：上限15万円（事業費の10分の9まで）

※応募対象となる団体は、公共の利益や社会貢献を目的として主体的・自主的な取り組みを行う、5人以上で活動する団体です。法人格の有無は問いません。ただし、未成年者だけで構成する団体は対象外です。

# 令和4年度採択事業紹介

## (地域力アップ部門)

※発表順

ページ	事業の名称／協議会・団体名	事業の紹介・PR	スポンサー賞
3	掃水地区「健康チェックで 元気ハツラツ!!」	医療関係者の援助により、地区住民が個々の体力等を知り実行できる改善策をつくる。	
	掃水住民自治協議会		
4	香肌峡川っぶちウォーキングコース整備事業	香肌峡の景観を間近に楽しめる「香肌峡川っぶちウォーキングコース」を整備します!	
	宮前まちづくり協議会		
5	買い物支援バスラッピングプロジェクト	買物バスの新しい車両が「みんなのバス」となるよう、車両をラッピングします。	マックスバリュ東海株式会社
	宇気郷住民協議会		
6	お伊勢参りの参拝人を導いた二つの歴史的遺構を守る!	お伊勢参りの旅人で賑わった旧参宮街道六軒茶屋。今も残る遺構から住時を偲ぶ。	宇野重工株式会社
	松ヶ崎住民自治協議会		
7	助け合い組織「ちひろえ」	安心して安全に暮らす為、地域住民による地域住民のための助け合い活動をめざします。	
	茅広江住民自治協議会		
8	とくわマルシェ	マルシェで徳和を元気にします!新しい徳和を発見してください♪	
	徳和住民自治協議会		
9	みんなで考える東地区の安全・安心ネットワーク	地域を流れる河川の水害に備えて、子どもから高齢者まで自分達でできる安全対策!!	松阪新電力株式会社
	東住民自治協議会		
10	あざか地域資源の魅力発信	阿坂地域資源のプロモーション映像を見て魅力たっぷりの『あざか』を発見して下さい。	株式会社三十三銀行
	あざか住民自治協議会		

## (市民活動サポート部門)

ページ	事業の名称／協議会・団体名	事業の紹介・PR	松阪市又はスポンサー企業
11	三重県一のカヌー・グレンデ香肌峡の宝発掘・魅力発信	カヌースポーツの振興・普及を通じて素晴らしい景観を持つ櫛田川の魅力を発信します。	松阪市
	MCA松阪市カヌー協会		
12	小さな森のイルミネーション&マルシェ	子どもたちが手作り!小さな森のイルミネーション&マルシェで地域を笑顔に!	松阪新電力株式会社
	子育て応援まるまるサークル		
13	音楽で育む親子のきずな事業	小さなお子さんにクラシック音楽を聞いて体感してもらいたい事業となっています。	三重化学工業株式会社
	おんいく松阪♪実行委員会		
14	映像でつながる松阪市の「元気」拡大事業	松阪市で「元気」をテーマにしたオリジナル映像を制作し、公開イベントを行ないます。	松阪市
	映像CUBE		
15	まつさか香肌イレブンを安全に満喫するぞ!!事業	まつさか香肌イレブン山登りの参加者募集~安全登山のコツやポイントも伝授します~	マックスバリュ東海株式会社
	特定非営利活動法人 i sierra		

<地域カアップ部門>

<b>協議会名</b>	掃水住民自治協議会
<b>事業名</b>	掃水地区「健康チェックで 元気ハツラツ！！」



<b>実施目的</b>			
各自の健康状態を知り日常の生活を見直すことで、健康意識を向上し、運動習慣・食習慣を改善して地域住民の健康年齢を高める。			
<b>事業報告</b>			
【事業内容】			
1. 機器での健康測定に加え、物忘れ、おすすめ体操、ウォーキング指導、食事指導の他 医療関係者の相談コーナーでは、丁寧なアドバイスを受けることができた。			
2. 6月と10月に実施した。			
【成果】 《参加者アンケートから》			
1. 自分の健康レベルがわかった。			
2. 健康意識の向上			
3. 運動習慣の定着			
<b>活動について</b>			
【実施して良かった点、苦労した点】			
・健康に関心を持っていただいた。			
・初めての開催でもあり認知度が低いため参加者が一部の人に集中した。			
【これからの活動】			
・活動規模は縮小になるが、定期的実施したい。			
・地域全体でなく、各自治会単位へ出向き健康活動を推進していく。			
<b>総事業費</b>	266,787円	<b>連絡先</b>	0598-28-2675 (櫛田地区市民センター内)



<地域力アップ部門>

<b>協議会名</b>	宮前まちづくり協議会
<b>事業名</b>	香肌峡川っぷちウォーキングコース整備事業



<b>実施目的</b>	
飯高駅芝生公園から宮前発電所までの櫛田川沿い（約 1 km）を散策コースとして整備することによって、香肌峡の魅力をPRし癒しを求める新たな観光客の誘致を図るとともに、カヌー大会などの観覧や移動の導線として活用する。	
<b>事業報告</b>	
<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・案内看板（1枚）、注意看板（3枚）、矢印看板（3枚）の設置</li> <li>・中之島山林地内の樹木等伐採作業（約 300m）</li> <li>・テープによる散策コースの明示</li> </ul> <p>【成果】</p> <p>珍布峠ウォーキングコースの新たなルートとしてリーフレットに掲載することにより、飯高駅芝生公園下のカヌーゲレンデや櫛田川散策コースに足を運ぶ人も増加してきた。また、歩きやすくなったことにより地元の小学生がクラブ活動として自然体験を実施している。</p>	
<b>活動について</b>	
<p>【実施して良かった点、苦労した点】</p> <p>当コースは香肌峡でも特に景観の良い所であるが、地元の人も歩くことが少なくなったため雑木等で道がわからなくなっていた。散策コースとして整備することで櫛田川への親水性がさらに高まった。川への転落防止に配慮したコース取りを行うとともに洪水時に伐採木が流出しないよう影響のないところに撤去した。</p> <p>【これからの活動】</p> <p>引き続きカヌー協会の方たちと連携して安全確保のための整備を実施していくとともに、カヌー体験や宮前小学校のクラブ活動をはじめとした櫛田川を活用した自然体験を提案していく。</p>	
<b>総事業費</b>	237,838 円
<b>連絡先</b>	0598-46-1315（飯高老人福祉センター内）

<地域力アップ部門>

<b>協議会名</b>	宇気郷住民協議会
<b>事業名</b>	買い物支援バスラッピングプロジェクト



<b>実施目的</b>			
<p>協議会で運行している買い物バスに対して地域住民がより一層愛着を持ち、自分たちのバスとして運行を支える意識を高める。また、買い物バスの取り組みや宇気郷地区のPRを通して、支援者への感謝を示すとともに、より多くの市民に宇気郷のことを知ってもらうきっかけとする。</p>			
<b>事業報告</b>			
<b>【事業内容】</b>			
<p>協議会で運行している買い物支援バス車両にラッピングを行った。ラッピングデザインについては業者任せにせず、目的を達成するために必要な要素や見せ方などについて地域住民とともに検討を行った。まとまった案をもとに、これまで宇気郷地区のイラストマップでお世話になっているイラストレーターに書き起こしてもらった。ラッピング完成後、3/13に地域住民・支援者・メディアを招き、お披露目会を行った。</p>			
<b>【成果】</b>			
<p>ラッピングにより店舗でも車両が目立ち、より多くの方の目に触れるようになった。運行すること自体が買い物バスの取り組みや宇気郷地区のPRになり、地域内外の方々からいただく反応が取り組みの励みになっている。</p>			
<b>活動について</b>			
<b>【実施して良かった点、苦労した点】</b>			
<p>良かった点…買い物バスを利用している住民から「ええなあ」という声をもらったこと。          苦労した点…何をどんな風に載せるのが効果的なのか、デザイン検討に非常に苦労した。</p>			
<b>【これからの活動】</b>			
<p>2016年度にスタートした買い物バスの運行は今年で8年目となる。スタート当初と比較しても人口減少と高齢化はさらに進んでおり、「住民自身が利用することにより運行を支える」という基本的な部分が揺らぎつつある。そんな地域の状況を鑑みつつも、今後も地域にとって大切な買い物バスの運行を続けていくために、知恵を出し合っていきたい。</p>			
<b>総事業費</b>	356,300円	<b>連絡先</b>	0598-35-0014 (宇気郷地区市民センター内)

<地域力アップ部門>

<b>協議会名</b>	松ヶ崎住民自治協議会
<b>事業名</b>	お伊勢参りの参拝人を導いた二つの歴史的遺構を守る！



<b>実施目的</b>			
お伊勢参り（おかげ参り）の旅人をやさしい灯りで招き、旅の疲れを癒したであろう両宮常夜燈、道しるべの初瀬街道道標に説明板を設置することで、旧参宮街道を通る人々にこの二つの遺構を大切に守る地元の人々の思いとして伝える。			
<b>事業報告</b>			
<b>【事業内容】</b>			
旧参宮街道宿場町のひとつであった六軒茶屋。六軒町内に建立されている。「両宮常夜燈」と「初瀬街道道標」に説明板（案内板）を設置する。この事業は、地元住民の声に基き実地したものです。歴史の宝物と言える史跡を大事にしてもらう観点から進めた事業です。			
<b>【成果】</b>			
10月1日道しるべ事業完成式典を六軒町の住民50名の出席の中開催、「説明板が設置され遺構等の史実がわかった」「今後、六軒を訪れる遠来の人々に旅のもてなしの一つとして自慢できる」との声をいただいた。			
<b>活動について</b>			
<b>【実施して良かった点、苦労した点】</b>			
説明板の設置場所、みやすい角度など、地元の人々の意見を聞くなど検討を重ねた。また、美観上材質をアルミ板とした。			
<b>【これからの活動】</b>			
説明板及び周辺の清掃活動を地元有志が率先しておこなっていただいている。今後ベンチの設置等を検討したい。			
<b>総事業費</b>	407,660円	<b>連絡先</b>	0598-51-5036（松ヶ崎地区市民センター内）



<地域力アップ部門>

<b>協議会名</b>	茅広江住民自治協議会
<b>事業名</b>	助け合い組織「ちひろえ」



<b>実施目的</b>			
<p>高齢化が進む中、茅広江地域に暮らす人達が、安心・安全に暮らすために、住民による住民のための助け合い活動をめざします。ボランティア組織であるが、支援を受ける人（利用者）が費用負担を行う有償のボランティア組織（非営利）として運営します。</p>			
<b>事業報告</b>			
<b>【事業内容】</b>			
<p>会員は、利用会員、協力会員及び賛助会員から成り立っており、事前に登録をしていただく。利用会員は、日常生活で手助けを希望する方で、茅広江地区に居住する65歳以上のひとり暮らし、75歳以上のふたり暮らし世帯の方を基本とする。協力会員は、茅広江に在住しておりこの活動の趣旨に賛同して日常生活の手助けができる人である。日常生活の中のごみ出し、掃除、草刈り、剪定、修繕、取替等の困りごとを支援する。</p>			
<b>【成果】</b>			
<p>令和4年度地域の元気応援事業に採択された後、松阪市高齢者支援課より活動紹介の記載依頼やいくつかの住民自治協議会、社会福祉法人等から問い合わせの反響があった。この茅広江地区と同じような課題のある地域は、松阪市内にはかなりの数あるようで、それらの地域から資料提供を求められた。</p>			
<b>活動について</b>			
<b>【実施して良かった点、苦労した点】</b>			
<p>利用会員からは、有償ボランティアとしたことで、気兼ねなく申込ができるため、何度か活動依頼を受けた。また、スキルアップ研修として、剪定の研修をしたが、協力会員からは内容が好評であった。また、地域の元気応援事業で、活動の機材を充実していただいたが、収納場所の確保に苦労した。</p>			
<b>【これからの活動】</b>			
<p>活動を継続的に行う組織とするために、毎年総会を開き、会計報告や事業内容の見直し等を行い、活動の改善や発展につなげていきたい。また、定期的に研修会を実施し、支援内容の均等化や技能、安全確保等のスキルアップにつなげていきたい。</p>			
<b>総事業費</b>	216,510円	<b>連絡先</b>	0598-34-1001（茅広江地区市民センター内）



<地域力アップ部門>

<b>協議会名</b>	徳和住民自治協議会
<b>事業名</b>	とくわマルシェ



<b>実施目的</b>			
<p>地域住民の方の「住民自治協議会」への認知度がまだまだ低く、今後は地域組織の持つ意味合いが強くなってくるため、徳和住民自治協議会という存在を多くの方に知ってもらいたい。地域のコミュニティの場をつくり、住民同士が交流を深め、地域を元気づけたい。</p>			
<b>事業報告</b>			
<b>【事業内容】</b>			
日 時：令和5年2月12日（日）10：00～14：00			
場 所：徳和小学校体育館			
出店数：20 店舗 ステージ発表：7 組			
<b>【成果】</b>			
<p>来場者数 1,200 名と、予想をはるかに上回るたくさんの方にご来場いただき、幅広い世代の方々が会場が賑わいました。</p>			
<b>活動について</b>			
<b>【実施して良かった点、苦労した点】</b>			
<p>コロナ禍ということもあり、当初 10 月に開催を予定していたが延期となり、2 月の開催となりました。いろいろ制約がある中での開催となりましたが、感染症対策を徹底し、会場内での飲食は控えていただき、テイクアウトのみでの販売としました。ご来場いただいた方、出店者の方、ボランティアスタッフの方など、多くの幅広い世代の方々が交流し、たくさんの繋がりが生まれました。</p> <p>また、地域内のいくつかの学校にもステージ出演をして頂き、たくさんの子供たちの笑顔を見ることができました。</p>			
<b>【これからの活動】</b>			
<p>今後も継続していく方向で検討し、地域交流・活性化が図れるように実施していきたいと思えます。</p>			
<b>総事業費</b>	219,462 円	<b>連絡先</b>	0598-20-1100（徳和住民自治協議会）

<地域力アップ部門>

<b>協議会名</b>	東住民自治協議会
<b>事業名</b>	みんなで考える東地区の安全・安心ネットワーク



<b>実施目的</b>			
いつ起こるか分からない災害時に、安全を確保して避難する体制をつくるため、地域や家族で話し合い防災対策の意識を高める。さらに、水害に特化した避難訓練をすることで地域住民の避難力を高め、自分たちでできる対策を考え実践したい。			
<b>事業報告</b>			
<b>【事業内容】</b>			
① 愛宕川が危険水域に達した場合の早期避難体制への取り組みを進める。体制づくりの検討のため、自治会ごとに安全な避難場所や避難ルートを確認し、それをもとに東地区水害避難マップを作成し、それを含む避難マニュアルを全戸配布しました。			
② 水害に特化した避難訓練を開催し、ハザードマップや水害避難マップを使った講習も実施しました。			
<b>【成果】</b>			
水害に特化した防災対策の勉強会や情報発信をすることで、防災に対する備えの重要性を感じていただけたと思います。コロナ禍での開催となった水害避難訓練では感染対策を徹底し、多くの方に集まっていただきました。講習や、防災食試食、自分の身を守るための体力作りの体験コーナーなど楽しんで参加いただけました。			
<b>活動について</b>			
<b>【実施して良かった点、苦労した点】</b>			
水害に特化した訓練をすることで、地域を流れる愛宕川や名古須川に対する災害時の対策や情報共有など水害に対する危険や、対策を再確認していただけたと思います。			
<b>【これからの活動】</b>			
防災対策の勉強会や情報発信を通じて防災意識を継続していきたいと思っています。また、地域住民が、日々の体力向上の意識を高め自分自身の身を守る備えになるように、体力向上につながる事業も継続して行っていきたいと思っています。			
<b>総事業費</b>	517,181 円	<b>連絡先</b>	0598-51-5641 (東地区市民センター内)

<地域力アップ部門>

<b>協議会名</b>	あざか住民自治協議会
<b>事業名</b>	あざか地域資源の魅力発信



マップ看板設置



デジタルサイネージ設置

<b>実施目的</b>			
<p>阿坂地区の地域資源は、向山古墳、白米城、阿射加神社、美濃田大仏、竹林街道など地域の名所がありますが、地区外の皆様には認知度が低いため、今回は、阿坂の魅力を知ってもらうために、ベルファーム農業公園とコラボレーションを行いながら、内外に魅力発信していきます。具体的には、地域資源の掲示看板を設置し、地域の資源の空撮映像をプロモーション編集したものを放映します。</p>			
<b>事業報告</b>			
<b>【事業内容】</b>			
<p>1. 地域資源のマップ看板等の設置</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ベルファーム農業公園入口付近の掲示場所に看板設置。</li> <li>・ウォーキングコースとして、竹林街道、美濃田大仏までの地図を掲示する。</li> </ul> <p>2. 地域資源のプロモーション映像の放映</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・デジタルサイネージを設置してドローンを活用し、地域の上空から地域資源（白米城等）の写真や映像の撮影を行い、作成したプロモーション映像をベルファーム内で放映する。</li> </ul>			
<b>【成果】</b>			
<p>地域資源を地域内外に発信を行うことで阿坂地区への訪問来客数の増加に繋がり、地域に活気が生まれる。</p>			
<b>活動について</b>			
<b>【実施して良かった点】</b>			
<p>地域資源を地域内外に発信することで阿坂地区への訪問来客数の増加に繋がり、地域に活気が生まれた。本事業によりベルファーム農業公園との連携が実現できたこと。</p>			
<b>【これからの活動】</b>			
<p>本事業をベルファーム農業公園との連携のスタートとし、ベルファームや阿坂地区への誘客のため協力した取り組みを継続していく。</p> <p>また、今回のコラボ取り組みが成功すれば、地域内の他企業とのコラボも検討していく。</p>			
<b>総事業費</b>	495,040 円	<b>連絡先</b>	0598-58-2645（阿坂地区市民センター内）



<市民活動サポート部門>

<b>団体名</b>	MCA 松阪市カヌー協会
<b>事業名</b>	三重県一のカヌーゲレンデ香肌峡の宝発掘・魅力発信



**実施目的**

- ① 素晴らしい景観を持つ櫛田川の魅力の発信 ② 子供たちの水遊びの復権
- ③ カヌースポーツの振興・普及 ④ 飯高の魅力の発信と地域の振興

**事業報告**

- ① 香肌峡県立自然公園の櫛田川河川敷や溪谷を散策出来る遊歩道整備に取り組みました。訪れる人たちが心が癒され魅力ある場所となるように、遊歩道路面の整備・道標の設置・安全鎖の設置など、遊歩道の維持と安全対策に取り組みました。
- ② 小学校のカヌー教室を通して、「ライフジャケットの正しい着用」を啓蒙するとともに、子供たちが安全に水遊びできる櫛田川の魅力を発信しました。
- ③ カヌーツーリング大会を開催し、きれいな櫛田川でカヌースポーツの振興・普及を図りました。
- ④ 素晴らしい景観を持つ櫛田川もゴミが散見されます。カヌーに乗ってこそ見える枝に引っかかっているプラスチックゴミやタイヤ等の回収活動をしました。
- ⑤ 人口減少が進む飯高地区で、宝物のようなきれいな櫛田川を更に磨き、「自然豊かな飯高の魅力の発信」と「地域の振興」を図りました。

**活動について**

【実施して良かった点、苦労した点】

全般： コロナ禍にあって予防対策に万全を図ることが出来ました。

カヌー教室： ライフジャケットを正しく着用すれば、流水で沈むことがなく安全な子供の水遊びが思いっきりでき、水難防止に役に立つ活動ができました。

カヌーツーリング大会： きれいな櫛田川の認識を深めることが出来ました。

散策コース整備： 河原のロックガーデンや散策ルートを多くの人たちが訪れていただくことはできたのですが、スズメバチが結構出現して刺されないように駆除するのに苦労しました。

散策コースウォーキング： 地元の小学生がこんな良いところがあるなんて知らなかったという声を沢山聞きました。

【これからの活動】

コロナ禍の事業展開で十分な成果が上がったとは言えませんでした。引き続き同趣旨で事業展開することにより、飯高の魅力を発信して来訪者や移住者の増加に貢献していきたいと思えます。

<b>総事業費</b>	129,569 円	<b>連絡先</b>	090-9944-6651 (桐井)
-------------	-----------	------------	--------------------

<市民活動サポート部門>

<b>団体名</b>	子育て応援 まるまるサークル
<b>事業名</b>	小さな森のイルミネーション&マルシェ



<b>実施目的</b>			
若い世代が集える機会、人々の交流の場を創造することで地域を元気にします。			
<b>事業報告</b>			
<b>【事業内容】</b>			
地域の文化拠点として人々の交流の場となっている嬉野ふるさと会館。その隣には親子で遊べる小さな森があります。その一帯を子どもたちと一緒にイルミネーション装飾で彩り、点灯期間中にマルシェ等のイベントを実施しました。イルミネーション装飾には地域の子どもたちが祈りを込めて手作りした竹明かりなどを飾りました。			
<b>【成果】</b>			
このイベントも3回目を迎え、クリスマスの期間にふるさと会館横の小さな森がイルミネーションで彩られるという情報も広がってきました。地域の方がその灯りで心が浮き立つ明るい気持ちになり、さらにマルシェを開催することで、若い世代が子ども連れで楽しめる場を創造することができたと思います。また、継続して実施することで、地域の交流の場、子どもが遊べる場、若い世代が集える機会として多くの方に知っていただき、地域活性化につながっています。			
<b>活動について</b>			
<b>【実施して良かった点、苦勞した点】</b>			
参加して下さった子どもたちやそのご家族が笑顔いっぱい楽しんでいただきました。今回は、地域の子どもたちにも参加していただき手作りのイルミネーション装飾となりましたが、とてもあたたかい灯りとなりました。マルシェ当日のお天気だけが残念でした。			
<b>【これからの活動】</b>			
子どもたちが主役になれる「キッズフリマ」などを通じて、子どもたちの輝く場、自主性を育てる機会を創造するとともに、不用品の利活用やフードロスなど地域課題の解決に繋がる活動をしていきます。			
<b>総事業費</b>	124,659円	<b>連絡先</b>	—

<市民活動サポート部門>

<b>団体名</b>	おんいく松阪♪実行委員会
<b>事業名</b>	音楽で育む親子のきずな事業



<b>実施目的</b>			
親子のきずなを育むこと			
<b>事業報告</b>			
<p>【事業内容】1年間を通して、7回のコンサートを開催しました♪</p> <p>【5月、7月、9月】場所：子育て支援センターや公民館など</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・親子で楽しくクラシック♪</li> </ul> <p>【6月】場所：松阪コミュニティ・チャーチ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教会で神聖な雰囲気にもまれたクラシック♪</li> </ul> <p>【8月】場所：文化財センター</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・クラシック音楽の歴史を学ぼう♪</li> </ul> <p>【10月】場所：こどもの城</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・音楽でハロウィーン♪</li> </ul> <p>【3月】場所：農業屋コミュニティ文化センター</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コンサートホールへ出かけよう♪</li> </ul>			
<p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・親子で音楽を楽しむ時間の提供や出かけられる機会の創出ができました。</li> <li>・親御さんが癒される時間の提供ができました。</li> </ul>			
<b>活動について</b>			
<p>【実施して良かった点、苦勞した点】</p> <p>いずれのコンサートも満席となり年間通じて、約500名の親子にご参加いただきました。</p> <p>【これからの活動】</p> <p>昨年度と同様に、市内のどこかの地域でクラシック音楽が聴ける機会をつくっていきます。市外からも要望があるため、市外もひとつの開催場所として考えています。</p>			
<b>総事業費</b>	305,640円	<b>連絡先</b>	080-1617-5656（事務局：深田）



<市民活動サポート部門>

<b>団体名</b>	映像 CUBE
<b>事業名</b>	映像でつながる松阪市の「元気」拡大事業



<b>実施目的</b>			
<p>松阪市内で「元気」をテーマとしてオリジナル映像を制作し、公開する機会まで設定することで、その過程で生みだされる人と人のつながりの中で「元気」が共有され、地域に広がって伝わっていくことによって、松阪市がさらに活性化することを目的としています。</p>			
<b>事業報告</b>			
<b>【事業内容】</b>			
<p>映像撮影・音楽制作・編集作業を経て映像作品を完成させ、令和5年2月12日に松阪市産業振興センター研修ホールで作品の公開イベントを実施しました。撮影対象者には当団体のスタッフだけでなく松阪市内で「元気」な活躍をされている方なども含め、公開イベントには松阪市内だけでなく市外からも多くの参加者を迎え、それぞれの視点で松阪市の「元気」を発見し、地域の魅力や課題を共有しました。</p>			
<b>【成果】</b>			
<p>映像作品の内容を考える段階から地域の「元気」について深く考察し、それを具現化するための方法を多くの人と議論することができました。映像作品の過程では人と人のつながりを構築することに重きを置き、出演者から発信される「元気」なメッセージを最も効果的に視聴者に伝える方法を考えながら、様々なジャンルの作品を完成させることができました。このような過程を経た作品を松阪市内外からの参加者が同じ空間で共有することによって、作品にこめられた「元気」なメッセージがさらに多くの人に広がりました。</p>			
<b>活動について</b>			
<b>【実施して良かった点、苦労した点】</b>			
<p>イベント実施日には多くの方の参加があり、上映作品を通じたコミュニケーションも多く生まれ、人のつながりがさらに深まったことが良かったです。</p> <p>市民活動として実施する性質上、参加者の日程調整には苦労しました。</p>			
<b>【これからの活動】</b>			
<p>三重県および各地域の現在の情勢から受け取ったメッセージを映像作品として完成させ、テーマ性のある公開イベントを三重県内で年に複数回のペースで開催することを通じて、地域に対する思いを多くの人で共有していきたいと思っています。</p>			
<b>総事業費</b>	142,886 円	<b>連絡先</b>	090-6073-0856

<市民活動サポート部門>

<b>団体名</b>	特定非営利活動法人 i sierra (アイシエラ)
<b>事業名</b>	まつさか香肌イレブンを安全に満喫するぞ！！事業



<b>実施目的</b>			
香肌峡の魅力を発信するために令和2年度からスタートしたまつさか香肌イレブンの山登りの取組を地域に根付かせるため、登山ガイドスタッフの安全管理技術の向上をはかるとともに、登山初心者向けの山登り企画を実施します。			
<b>事業報告</b>			
<b>【事業内容】</b>			
9月11日 安全管理講習会の開催（飯高山岳会、宮前まちづくり協議会等20名参加）			
10月2日 登山企画の実施1回目（局ヶ岳山登り／一般ルート）（8名参加）			
11月27日 登山企画の実施2回目（局ヶ岳山登り／庄司峠ルート）（11名参加）			
<b>【成果】</b>			
地域資源である「まつさか香肌イレブン」の山々は大変すばらしい景観や自然を誇りますが、登山事故が発生すればマイナスイメージが情報発信され地域資源の魅力低下につながるリスクがあります。			
登山のガイドツアーを実施する当会等のスタッフが安全技術を向上させ、また、これから登山を始めようとする地域の方々に安全登山の方法をお伝えし、登山事故の未然防止を図りました。			
また登山企画のチラシ配布や多くの方々に登山企画に参加いただいたことで、この地域の魅力を情報発信しました。			
<b>活動について</b>			
<b>【実施して良かった点、苦勞した点】</b>			
登山企画の参加者からは、このような登山企画をぜひとも続けて実施してほしいとの声が多くありました。安全管理講習の開催に際し、三重県山岳・スポーツライミング連盟と連携することができました。			
<b>【これからの活動】</b>			
この地域で登山事故が昨年度に数件発生した状況も踏まえて、安全管理のスキル向上には継続的に取り組むとともに、当会会員が所属する飯高山岳救助隊での活動にもつなげていきます。			
また、今後も定期的に登山企画を実施し、香肌峡での自然体験プログラムの新定番となるように取り組んでいきます。			
<b>総事業費</b>	262,630円	<b>連絡先</b>	npo.i.sierra@gmail.com

## 令和4年度松阪市地域の元気応援事業協賛企業（順不同・敬称略）

### ➤ マックスバリュ東海 株式会社



宇気郷住民協議会（p. 5）



特定非営利活動法人 i sierra（p. 15）

### ➤ 宇野重工 株式会社



松ヶ崎住民自治協議会（p. 6）

### ➤ 株式会社 三十三銀行



あざか住民自治協議会（p. 10）





➤ 三重化学工業 株式会社



おんいく松阪実行委員会 (p. 13)



➤ 松阪新電力 株式会社



東住民自治協議会 (p. 9)



子育て応援まるまるサークル (p. 12)

協賛いただいた企業の皆さまと、スポンサー賞を受賞された団体の皆さまとで記念撮影を行いました。

企業の皆さま、ご協賛・ご審査ありがとうございました！



※団体名の横にあるページを開けていただくと、採択事業を見ることができます。  
ぜひご覧ください！

# 巻末写真集

## <地域力アップ部門>

協議会名	掃水住民自治協議会
------	-----------



食生活改善推進員による食生活改善の勧め



AGEs ケア  
指先で体内の老化物質 AGEs の蓄積を測定

協議会名	宮前まちづくり協議会
------	------------



櫛田川への親水性が高まった散策コース



せせらぎと鳥のさえずりに癒される  
雑木林内

協議会名	宇気郷住民協議会
------	----------



買い物バスの道中の様子をイラスト化



背面には支援者への感謝のメッセージ  
を掲載



<b>協議会名</b>	松ヶ崎住民自治協議会
-------------	------------



現代に甦った二つの歴史的遺構

**六軒茶屋の賑わい**

伊勢街道沿いの宿場町であった六軒茶屋はお伊勢参りの人々で江戸時代に大いに栄えた。文政13年(1830年)におかげ参りが流行した時には、日に数万人の人々が六軒茶屋を往来したとある。

伊勢音頭道中歌にも「明日はお発ちか、お名残り惜しや、六軒茶屋まで送りましょ…」と唄われている。

**三渡村の由来**

三渡の名の由来は、中世参宮街道古道の渡し口が潮の干潮により上の渡中の渡、下の渡と三箇所あったことによるとある。「三渡の堰に流るる泪川袖岡山のしづくなるべし」と古歌にも詠まれている(鴨長明)。

古来から三渡という名称が使われていたことや、三渡川は泪川と呼ばれていたことがわかる。

松ヶ崎住民自治協議会  
〈協賛 宇野重工株式会社〉

遠来から訪れる人々に地域住民の思いを届ける

<b>協議会名</b>	茅広江住民自治協議会
-------------	------------



予算で購入したユニフォームでの作業の様子



近くの造園業者さん講師のスキルアップ研修

<b>協議会名</b>	徳和住民自治協議会
-------------	-----------



地域内の学校の子どもたちによるステージ発表



たくさんの来場者で賑わいました



<b>協議会名</b>	東住民自治協議会
-------------	----------



水害避難訓練の講習会の様子



地域の子どものポスターを展示しました

<市民活動サポート部門>

<b>団体名</b>	映像 CUBE
------------	---------

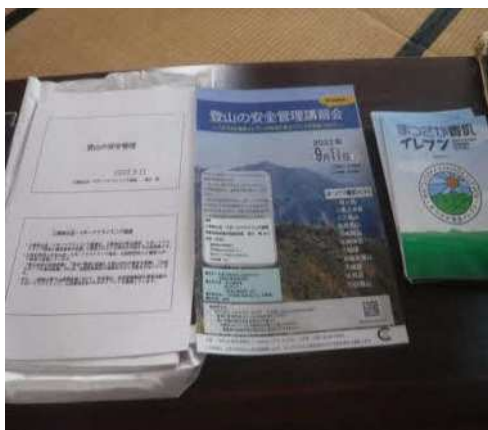


イベント開始のウェルカムスピーチ



イベントには多くの方に参加いただきました

<b>団体名</b>	特定非営利活動法人 i sierra
------------	--------------------



登山の安全管理講習会



香肌峡での自然体験プログラムの新定番となるべく実施する新たな登山企画

# 地域の元気応援事業 年度別採択一覧

《地域力アップ部門》

住民自治協議会名	28年度		29年度		30年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度
	地域力	広域	地域力	広域					
松阪中央住民協議会	○	△			▲				
幸まちづくり協議会	○	△			▲				
第二地区まちづくり協議会									
第四地区住民協議会		◆	○	◆				◎	
神戸まちづくり協議会			○		○		○		
徳和住民自治協議会					○		○		○
東住民自治協議会									○
あさみ住民自治協議会	○	◇	○	◇	○				
掬水住民自治協議会		◇	○	◇					○
漕代まちづくり協議会		◇		◇	○	○			
伊勢寺地区住民自治協議会					○				
あざか住民自治協議会	○		○		○	○	○	○	○
宇気郷住民協議会								○	○
西黒部まちづくり協議会		◇◆		◇◆			○		
東黒部住民自治協議会		◇◆		◇◆					
機殿住民自治協議会	○	◇	○	◇	○	○	○		
大石地区住民自治協議会	○		○			○	○		
茅広江住民自治協議会									○
射和まちづくり協議会			○			○			
鈴の森住民自治協議会					○				
港住民自治協議会		◆		◆				◎	
松ヶ崎住民自治協議会	○	◆	○	◆	○	○	○	○	○
花岡住民自治協議会									
松尾住民自治協議会	○		○		○	○	○	○	
大河内地区住民自治協議会	○				○				
嬉野宇気郷住民協議会									
中郷まちづくり協議会									
豊地まちづくり協議会	○		○		○	○	○	○	
嬉野中川まちづくり協議会									
豊田住民自治協議会			○			○	○		
中原まちづくり協議会	○		○		○		○		
米ノ庄住民自治協議会									
天白まちづくり協議会		◆		◆					
鵠住民自治協議会		◆		◆					
おのえ住民自治協議会									
有間野区住民自治協議会			○						
粥見住民自治協議会			○						
仁柿住民自治協議会									
柿野住民自治協議会	○								
宮前まちづくり協議会	○		○		○	○	○	■	○
川俣住民自治協議会	○							■	
森住民自治協議会								■	
波瀬むらづくり協議会	○		○		○	○	○	■	
採択事業数	15	3	17	2	16	11	13	7	8

# 地域の元気応援事業 年度別採択一覧

《市民活動サポート部門》

市民活動団体名	28年度	29年度	30年度	令和 元年度	令和2年度		令和3年度		令和4年度	
					活性	連携	活性	連携	活性	連携
まつさか子育てママチーム			○	○						
瑞巖寺庭園保存会	○									
松阪ハーモニックジュニアバンド	○	○		○						
神ノ木台健康イキイキ仲良しクラブ	○									
このゆびとまれ		○								
阪内町まちづくり委員会		○								
音楽のアトリエMUSICANO（ムジカーノ）			○			○				
特定非営利活動法人 i sierra				○						○
Tulay（トゥライ）					○					
松阪ギター音楽協会					○		○			
市場庄おやじ会					○					
まつさかプレーパークをつくる会					○					
生ごみリサイクル亀さんの家					○					
MCA松阪市カヌー協会						○		○	○	
伊勢寺郷土史研究会								○		
子育て応援まるまるサークル									○	
おんいく松阪実行委員会									○	
映像CUBE									○	
採択事業数	3	3	2	3	5	2	1	2	4	1

広域 …… 広域連携部門。複数の住民協議会が共同で取り組み地域間の広域連携を推進し連携の輪を広げる事業（30年度から地域力アップ部門と統合）

地域力 …… 地域力アップ部門。地域の課題解決に向け地域の個性を生かし地域全体が一体となって取り組む事業（30年度から広域連携部門と統合し、複数の住民自治協議会で取り組む事業も対象）

活性 …… 地域活性コース（市民活動サポート部門）。NPO等の市民活動団体が行う地域活性化のための事業のコース。

連携 …… 地域連携コース（市民活動サポート部門）。NPO等の市民活動団体が、住民自治協議会と連携したり住民自治協議会を支援したりして行う地域活性化のための事業のコース。

○以外の記号 …… 複数の住民自治協議会が連携して取り組んだ事業

◇東部管内防災ネットワーク ◆松阪市臨海地域防災ネットワーク △松阪三珍花花碑建立

▲歩いて楽しい道づくり ◎地域防災力向上への取り組み ■冊子「カハダラタベル」発行事業



<お問い合わせ先>

松阪市 企画振興部 地域づくり連携課

〒515-8515 三重県松阪市殿町 1340 番地 1

TEL 0598-53-4324 FAX 0598-26-4035

E-mail [commu.div@city.matsusaka.mie.jp](mailto:commu.div@city.matsusaka.mie.jp)